

使用前にこの説明書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。

1日1回

## かゆい水虫・たむしに

# ダマリングランデX

第②類医薬品

(水虫・たむし用薬)

テルビナフィン塩酸塩配合

水虫・たむしは、白癬菌というカビ(真菌)が皮膚表面の角質層等に寄生して起こる疾患です。白癬菌が皮膚表面の角質層等のケラチン質を侵すことにより、皮膚表面に炎症を起こし、激しいかゆみが生じます。

◆ダマリングランデXには5種類の有効成分を配合。1日1回の使用により、かゆみや痛みを伴う水虫・たむしを改善します。

◆サラッとべたつかないクリームで、ジュクジュクした患部におすすめします。



### 使用上の注意



### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が  
起りやすくなります)



① 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

② 次の部位には使用しないでください

- (1)目や目の周囲、粘膜(例えは、口腔、鼻腔、瞼等)、陰のう、外陰部等。
- (2)湿疹。
- (3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



### 相談すること

① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に  
相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊娠又は妊娠していると思われる人。
- (3)乳幼児。
- (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)患部が顔面又は広範囲の人。
- (6)患部が化膿している人。
- (7)「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。

(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)

② 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用  
を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	かぶれ、刺激感、熱感、鱗屑・落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、 ただれ、乾燥・つっぱり感、皮膚の亀裂、痛み、色素沈着、発疹・発赤*、 かゆみ*、はれ*、じんましん*

\* : 全身に発現することもあります。

③ 2週間位使用しても症状がよくならない場合や、本剤の使用により症状が  
悪化した場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者  
に相談してください

### 効 能

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

用法・用量、成分、保管及び取扱い上の注意については、裏面をご覧ください。

## 用法・用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

### [注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5)外用にのみ使用してください。
- (6)本剤のついた手で、目や粘膜にふれないでください。

### 〈チューブの穴の開け方〉



キャップを逆さにして、突起部をチューブの先に強く押し当てるください。

## 成 分

100g中

成 分	分 量	はたらき
テルビナフィン塩酸塩	1.0g	白癬菌を殺菌します。
イソプロピルメチルフェノール	0.3g	患部を殺菌・消毒します。
リドカイン	2.0g	患部のかゆみ・痛みを一時的にしのぎます。
グリチルレチン酸	0.5g	患部の炎症を改善します。
I-メントール	2.0g	清涼感を与え、患部の炎症をやわらげます。

添加物：ステアリルアルコール、ミリスチン酸オクチルドデシル、ハードファット、ステアリン酸ポリオキシル、ジメチルポリシロキサン、カルボキシビニルポリマー、エデト酸Na

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。  
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。(品質保持のため)



## 水虫治療のポイント

白癬菌の寄生は、症状のあらわれている範囲より広がっていることが多いので、薬剤は広めに塗布しましょう。又、次のこと留意してください。

### ① 根気よく継続治療をする

かゆみがなくなっても、再発を防ぐため、1ヵ月は本剤を使用しましょう。



### ② 患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下やゴム長靴は好ましくありません。むれを防ぎ、乾燥に心がけましょう。



### ③ 衣類も清潔にする

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。



### ④ 患部をよく洗って清潔にする

白癬菌増殖の抑制や二次感染を防ぐため、患部をよく洗い清潔に保ちましょう。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

## 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 [http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)